肺癌：CDDP併用化学療法 （REM009）

ステップ名称			治療前日	治療当日	治療翌日	治療２日後	治療３日後
			1日前	基準日	1日後	2日後	3日後
患者状態				■カテーテル管理に問題がない ・逆血確認で点滴ライン内の血液逆流がある ・滴下良好である ・刺入部に発赤・腫脹・熱感・疼痛がない	■カテーテル管理に問題がない ・注射部位の疼痛・腫脹・かゆみ・紅斑がない	■カテーテル管理に問題がない ・注射部位の疼痛・腫脹・かゆみ・紅斑がない	■カテーテル管理に問題がない ・注射部位の疼痛・腫脹・かゆみ・紅斑がない
				■アレルギーの症状・所見がない ・嘔気・嘔吐がない ・皮膚に発赤・掻痒感・しびれ・熱感・咽頭不快感がない ・血圧低下がない ・発熱がない ・呼吸困難がない ・気分不快がない ・皮疹がない ・皮膚紅潮がない ・蕁麻疹の症状がない	■副作用のコントロールができている ・呼吸困難がない ・嘔気がない ・食欲低下がない ・排便がある	■副作用のコントロールができている ・呼吸困難がない ・嘔気がない ・食欲低下がない ・排便がある	■副作用のコントロールができている ・呼吸困難がない ・嘔気がない ・食欲低下がない ・排便がある
				■副作用の症状・所見がない ・嘔気・嘔吐がない ・食欲低下がない			
知識・教育・理解			■入院生活について理解できる ・疑問があれば質問することができる	■有害事象について理解できる ・起こりえる有害事象を言える ・有害事象出現時に報告できる ・予防行動を言える	■日常生活の注意点について理解できる ・感染予防の必要性を言える	■日常生活の注意点について理解できる ・感染予防の必要性を言える	■日常生活の注意点について理解できる ・感染予防の必要性を言える
			■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える	■日常生活の注意点について理解できる ・感染予防の必要性を言える	■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える	■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える	■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える
				■入院生活について理解できる ・疑問があれば質問することができる ・パスの内容を言える			
				■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える			
投薬				吐き気止めの薬を内服します	吐き気止めの薬を内服します	吐き気止めの薬を内服します	
注射							
医師	処置			治療中は医師の指示で心電図モニターを装着します			
				注射薬が届いたら点滴を開始します。			
	指導						
	指示			【尿測】 点滴開始から尿測（測定のみ、畜尿不要） ／　　の７時まで	【尿測】 点滴開始から尿測（測定のみ、畜尿不要） ／　　の７時まで	【尿測】 点滴開始から尿測（測定のみ、畜尿不要） ／　　の７時まで	【尿測】 点滴開始から尿測（測定のみ、畜尿不要） ／　　の７時まで
			普段飲んでいる薬の内容を確認します。 かかりつけ医、かかりつけ歯科医があれば教えてください。 必要なものは医師の指示で内服継続していただきます。	適宜検温をします。			
				【バイタルサイン】 ・ナベルビンｏｒアリムタｏｒジェムザールｏｒドセ投与前	活動に制限はありません		
			活動に制限はありません	【バイタルサイン】 ・シスプラチン投与前 ・５分後 ・適宜 ・終了時			
				体重測定 化療日：９時に測定　Ｄａｙ３まで午前中測定	体重測定 化療日：９時に測定　Ｄａｙ３まで午前中測定	体重測定 化療日：９時に測定　Ｄａｙ３まで午前中測定	
				点滴実施中は、トイレ洗面までの活動にしてください。			
				ナベルビン投与時、３０分前～終了までは点滴部位を温めます。			
	対症指示						
検査	検体検査		採血検査				
	生理検査						

肺癌：CDDP併用化学療法 （REM009）

ステップ名称			治療前日	治療当日	治療翌日	治療２日後	治療３日後
			1日前	基準日	1日後	2日後	3日後
検査	放射線		胸部レントゲン検査				
	その他						
輸血							
手術							
看護	日常生活ケア	清潔	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします
				初回の治療の時は心電図モニターを装着します			
		排泄		点滴中はトイレ歩行まで			
				点滴開始から４日目の７時まで尿量の測定をしてください。	点滴開始から４日目の７時まで尿量の測定をしてください。	点滴開始から４日目の７時まで尿量の測定をしてください。	点滴開始から４日目の７時まで尿量の測定をしてください。
		その他	入院時身長・体重をはかります	体重を９時に測定してください。点滴から３日目まで午前中に測定してください	体重を９時に測定してください。点滴から３日目まで午前中に測定してください	体重を９時に測定してください。点滴から３日目まで午前中に測定してください	
	指導・教育		・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。	・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。	・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。	・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。	・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。
	観察		適宜症状の観察をします	適宜症状の観察をします	適宜症状の観察をします	適宜症状の観察をします	適宜症状の観察をします
	その他				必要時外来ケモ室のオリエンテーション予約をとります		
食事			入院時指定食	入院時指定食	入院時指定食	入院時指定食	入院時指定食
栄養指導							
リハビリ							
文書			初回の治療の前に医師から説明があります。 同意書は看護師に提出してください（初回のみ）				
			入院診療計画書をお渡しします				
カルテ	医師						
	看護師						
	コメディカル						
コメント			病棟薬剤師が、薬について説明に伺います。（医師からの説明後）	病棟薬剤師が、薬について説明に伺います。（医師からの説明後）			
指導料・加算							

肺癌:CDDP併用化学療法 （REM009）

ステップ名称			Day５	Day６	Day７	Day８
			4日後	5日後	6日後	7日後
患者状態			■カテーテル管理に問題がない ・注射部位の疼痛・腫脹・かゆみ・紅斑がない	■カテーテル管理に問題がない ・注射部位の疼痛・腫脹・かゆみ・紅斑がない	■カテーテル管理に問題がない ・注射部位の疼痛・腫脹・かゆみ・紅斑がない	■カテーテル管理に問題がない ・注射部位の疼痛・腫脹・かゆみ・紅斑がない
			■副作用のコントロールができている ・呼吸困難がない ・嘔気がない ・食欲低下がない ・排便がある	■副作用のコントロールができている ・呼吸困難がない ・嘔気がない ・食欲低下がない ・排便がある	■副作用のコントロールができている ・呼吸困難がない ・嘔気がない ・食欲低下がない ・排便がある	■副作用のコントロールができている ・呼吸困難がない ・嘔気がない ・食欲低下がない ・排便がある
知識・教育・理解			■日常生活の注意点について理解できる ・感染予防の必要性を言える	■日常生活の注意点について理解できる ・感染予防の必要性を言える	■日常生活の注意点について理解できる ・感染予防の必要性を言える	■日常生活の注意点について理解できる ・退院後の日常生活のわからないことを聞くことができる ・感染予防の必要性を言える
			■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える	■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える	■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える	■薬物療法について理解できる ・薬の内容を知っている ・薬剤の副作用を言える
投薬						
注射						
医師	処置					
	指導					
	指示					
	対症指示					
検査	検体検査					
	生理検査					

肺癌：CDDP併用化学療法 （REM009）

ステップ名称			Day５	Day６	Day７	Day８
			4日後	5日後	6日後	7日後
検査	放射線					
	その他					
輸血						
手術						
看護	日常生活ケア	清潔	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします	全身清拭又はシャワー浴（平日）をします
		排泄				
		その他				
	指導・教育		・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。	・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。	・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。	・感染予防のために、手洗いうがい、マスクの着用をしてください。 ・点滴刺入部の違和感（赤み・腫れ・痛み）などがある場合は、早急に看護師に知らせてください。 ・点滴を抜いた後（２～５日間）も赤みなどの違和感が出ることがあります。その場合も看護師に知らせてください。
	観察		適宜症状の観察をします	適宜症状の観察をします	適宜症状の観察をします	適宜症状の観察をします
	その他					
食事			入院時指定食	入院時指定食	入院時指定食	入院時指定食
栄養指導						
リハビリ						
文書						退院療養計画書
カルテ	医師					
	看護師					
	コメディカル					
コメント						
指導料・加算						